

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

魚類に対して被害のあるコクロディニウム・ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報 100 細胞/m^l、警報 1,000 細胞/m^l）が最大で 41 細胞/m^l 確認されました。

今後にもさらに増殖・拡散してくる可能性がありますので水色等には十分注意してください。

海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

調査時間 (8:30~11:30) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム・ ポリクリコイデス*1
シラハエ 別図①	0	-	-	-	0
	5	-	-	-	2
	10	-	-	-	0
ヒロウラ 別図② 透明度 7.0m	0	22.5	33.3	7.29	0
	5	21.6	33.9	7.58	33
	10	21.0	34.0	7.23	15
一切田 別図③ 透明度 8.0m	0	22.1	33.6	7.39	0
	5	21.5	34.2	7.55	3
	10	21.0	34.1	7.34	35
小筑紫中央 別図④ 透明度 8.0m	0	-	-	-	0
	5	-	-	-	0
	10	-	-	-	0
宿毛湾中央 別図⑤ 透明度 6.0m	0	22.1	33.3	6.96	0
	5	21.2	34.1	6.96	8
	10	20.9	34.2	6.77	2
藻津 別図⑥	0	-	-	-	3
	5	-	-	-	4
	10	-	-	-	0
ショウジョウバエ 別図⑦	0	-	-	-	3
	5	-	-	-	41
	10	-	-	-	6
フェリー航路 別図⑧	0	-	-	-	0
真珠漁場 別図⑨	0	-	-	-	4

*1：魚類に対して被害のある種

*調査時間に確認されたフェリー航路及び真珠貝漁場付近の着色は、動物プランクトンによるものと考えられますが、現場ではコクロによる着色か動物プランクトンによる着色かは判断できないので、引き続き着色には十分注意してください。なお動物プランクトンによる漁業被害は報告されておりません。

<別図>

